

1 学習指導に当たって

収集した情報を社会的な見方・考え方に沿って事実を正確に読み取る技能、読み取った情報を問題解決に沿ってまとめる技能が十分でないことが課題としてある。

今後の指導に当たっては、調査活動、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けることが必要である。特に第5学年の日本の国土の学習では、地図帳や地球儀を用いて、方位や位置関係などを使って我が国の国土の様子を説明しまとめるなど、具体的な活動を通して、「地図帳や地球儀を活用すると課題が解決できる」という実感を児童が感じられるように指導することが大切である。

また、世界の主な国々について調べる際には、産業に関する学習において基礎的な情報となるよう、国の名称や我が国との位置関係などを地図帳や地球儀で確認させるなど、丁寧に指導することも大切である。

指導例

地図帳や地球儀を活用する技能を身に付けさせる指導
～単元名「わたしたちの国土」(第5学年)～

【指導の流れ】

1 各国の位置関係等について、これまで学習してきたことを基に、調べ方の見通しをもたせる。

学習活動 世界旅行を想定し、世界の国々から興味や関心のある三か国を選び、大まかな位置をつかむ。



世界旅行をします。グループで行ってみたい見てみたい世界遺産や名所、名物などを三つ選びましょう。



わたしたちのグループは、中国の「万里の長城」、エジプトの「ピラミッド」、アメリカの「自由の女神」を選びました。日本とどれくらい離れているのか、調べてみたいです。



世界旅行をしながら、日本との位置関係について、詳しく調べてみましょう。

地図帳の世界地図で調べようかな。



どのような方法で調べますか。

地球儀の方が、正しい位置を調べることができると思うよ。



ポイント

- ・ 取り上げる国が特定の大陸に偏らないように配慮させる。
- ・ 世界旅行という設定で、児童一人一人に興味や関心のある三か国を選択させ、日本との位置関係について主体的に調べさせる。

2 地球儀や地図帳から、日本と各国との距離や方位、各国の緯度・経度等を読み取らせる。

学習活動① 日本からそれぞれの国までの大まかな距離や方位、各国の緯度・経度等を調べる。



- ①赤道に沿って地球一周分の長さの紙テープを巻き付け切る。
- ②紙テープを半分に折る作業を4回行って、16等分の折り目に線を引く。
…地球一周が約40,000kmあるので、1つのめもりが $40,000\text{km} \div 16$ で約2,500kmになる。
- ③紙テープをものさしにして、距離を測定する。



- ①2本の紙テープを直角に交わるように貼る。
- ②交わる部分を日本の上を通る経線（東経135度）に置く。
- ③経線に合わせたテープは南北の方向を、もう一方のテープは東西の方向を表す。



日本と中国のペキンの距離は、1つ目の目盛だから、 $2,500\text{km} \times 1$ で約2,500kmだね。エジプトのカイロは4つ目の目盛だから約10,000kmだよ。

中国は、日本の北西の位置にあるね。



日本の東に位置しているのは、アメリカだと思っていたけれど、地球儀で見ると、チリやペルーだね。



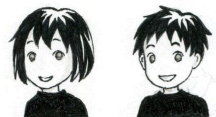
緯度や経度を用いて、それぞれの国の位置を確認してみましょう。

学習活動② 各国の位置関係について、大まかに説明する。

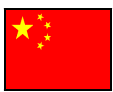


それでは、地球儀の上をなぞって世界旅行をします。どの国から回るか、話し合きましょう。

日本を出発して、まずは中国に向かいます。日本海、ユーラシア大陸を通り、アフリカ大陸のエジプト、そして、大西洋をって北アメリカ大陸のアメリカに着きます。そして、太平洋をって日本に戻ってきます。



〈ワークシートの例〉

国名	国旗	日本とのきり	緯度	経度	位置
中華人民共和国		約2,500km	北緯約40度	東経約115度	ユーラシア大陸の東の位置にある。東が東シナ海に面している。
~~~~~					

### ポイント

- ・地球儀や地図帳を用いて、方位や位置関係、距離などを読み取る技能を身に付けさせる。また、正しい国の位置について理解を深めさせる。
- ・調べる項目をワークシートで示し、情報を整理することで各国の位置関係を整理させる。

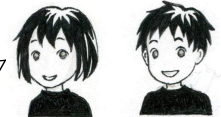
3 これまで学習してきたことを基に、世界から見た日本の位置関係について表現させる。

**学習活動①** 方位や緯度・経度、大陸や海洋の位置などを用いて、世界から見た日本の位置を説明する。



調べた三つの国と日本の位置関係について、説明しましょう。

- ・日本は、ユーラシア大陸の東、太平洋と日本海の間位置にあります。
- ・中国は、北緯約40度、東経約115度、東シナ海の西にあり、日本から約2,500kmの距離の位置にあります。
- ・エジプトは、アフリカ大陸の北、日本から約10,000kmの距離の位置にあります。
- ・アメリカは、北緯約40度、西経約70度の位置にあり、緯度は日本とほぼ同じです。そして、太平洋と大西洋の間位置にあります。



**学習活動②** 単元の学習を振り返り、世界の国々と日本の国土の様子やその特色について、分かったことや考えたことをノートに記録する。



これまでの学習を振り返って、世界の国々や日本の国土の様子について、分かったことや考えたこと、もっと調べたいことをノートにまとめましょう。

### ポイント

- ・一つの視点だけではなく、方位や緯度・経度、大陸や海洋の位置などの複数の視点を関連付けて説明させる。
- ・地図や地球儀を指し示しながら説明させる。
- ・主な国の位置やそれらと我が国との位置関係だけではなく、我が国の国土の構成や領土の範囲なども関連付けてまとめさせる。